



Shinkoh News

——川口新郷工業団地協同組合——



第37回 [日展] 入選作品 「ボマルツォの城館 (伊)」 森 敬介氏

'06 JAN.69

発行日／平成18年1月26日 発行／川口新郷工業団地協同組合 発行責任者／石川義明 編集責任者／矢野剛

初春を迎えて



理事長
石川 義明

新年明けましておめでとうございます。今年も、

平成十八年の年頭にあたり、組合員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、紀宮さまご結婚、愛知万博開催というおめでたいことや成功裡に閉幕したことはあったものの、JR福知山線脱線による大惨事、アスベスト関連死の明るみ、マンション耐震強度偽装事件などが次々と起こり大きな社会問題となっております。

経済は、昨年八月に政府・日銀ともに景気が踊り場を脱却したと宣言し、二〇〇二年一月から始まった景気拡大は昨年十二月まで四十八ヶ月に及び戦後で最長だった「いざなぎ景気（五十七ヶ月）」に迫らんとしております。伴い、株価も、二〇〇三年四月に底を打った七千六百円台から一年余りのタイムラグを経て回復基調を辿り、昨年末には五年二ヶ月ぶりに一万六千円台にまで回復。また、消費者物価指数などの下げ止まりでデフレ脱却の兆しが見え始めた年でもありました。

悪影響、二〇〇五年をピークに我国の人口が減少していく、いわゆる少子高齢化社会へいよいよ突入するという懸念材料はあります。

我々中小企業は、昨年夏場以降持ち直しつつありますが、改善の度合いは大企業に比べて緩やかで、地域や業種によるバラツキが大きくなっており更なる経営努力が必要となってきております。

この中で、当組合の主力事業である共同受配電事業は、順調に推移しており、これも組合員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げますとともに、電気に関する研究について電力委員会を中心として続けていきたいと思っております。

また、南側緩衝緑地帯「ゆうゆう歩道」にメイン看板二カ所、説明看板二カ所、小看板十ヶ所設置いたしました。散歩の合間にぜひご覧下さい。

そして、当新工会館も建築後三十年になるうとしています。これからは、会館内外ともに営繕及びリホームを費用対効果に考慮しながら実行していきたいと思っております。

終わりに、本年が組合員の皆様にとりまして、心身共に健全で、希望に満ちた明るく実り多い年となりますようご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

年頭のごあいさつ



川口市長
岡村幸四郎

新年あけましておめでとうございます。

川口新郷工業団地組合員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から市政運営に對しましてご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、政府は景気の先行きにつきまして、企業部門の好調さが家計部門へ波及しており、国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれております。一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響等には留意する必要がありますと発表しております。

また、市内景気につきましては、生産・売り上げ活動に伸び悩みの動きもみられるものの、雇用情勢の改善が続くなど、引き続き緩やかな回復基調を辿っておりますが、本市産業界が本格的な回復軌道に乗るかは、未だ予断を許さない状況でございます。

このような中、本市では平成十七年度から、中小企業の新たな資金調達手段である少人数私募債の発行を推進するため、発行した私募債に係る利息の

一部を助成する少人数私募債発行支援事業を創設するとともに、早稲田大学と川口市との協働連携に関する基本協定に基づき、市内中小企業者と大学が連携して、事業者が抱える問題解決に向けて取り組むグループ研究会を開催しております。また、財団法人川口産業振興公社では、新製品や新技術に関する特許出願を行う中小企業等に対し、審査請求料の一部を助成する特許出願審査請求助成金制度、及び技術の改善や経営革新を図る中小企業に対し、専門的知識や経験を有する人材をアドバイザーとして派遣する川口人材バンクを創設するなど、市内企業の活性化に取り組んでおるところでございます。

今後におきましても、「産業の振興なくして街の前進はない」との信念のもと、市内景気の確かな回復まで手を緩めることなく、引き続き諸施策に取り組んで参る所存でございますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、川口新郷工業団地協同組合の益々の発展と組合員皆様方の繁栄をご祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。



おめでとつういいます

☆長寿のお祝い



喜寿 (七十七歳)

◇株式会社笠松鋳工所
笠松 雅美 様



喜寿 (七十七歳)

◇株式会社川口鍛工所
石田 昭 様



喜寿 (七十七歳)

◇株式会社テクノスセキグチ
関口 生寿老 様



古希 (七十歳)

◇合資会社森鋳工場
森 敬介 様



古希 (七十歳)

◇株式会社共栄
仲道 誠治 様



古希 (七十歳)

◇株式会社北辰機械製作
斎藤 博司 様



古希 (七十歳)

◇興栄工業クローム株式会社
鈴木 毅 様

☆川口市一般表彰

(産業功労)

永年にわたり、商工業の団体の役員としての功績が認められ受賞。
有限会社ミノル機械製作所
大槻 稔 様



受賞に当たって一言
「今回の表彰をいただけたのも、組合員の皆様ならびに石川理事長を始めとする現役員、歴代役員のお陰と感謝申し上げます」

☆日展入選

合資会社森鋳工場

森 敬介 様

昨年に続き、二〇〇五年第三七回「日展」において入選されました。
題名「ポマルツォの城館(伊)」
森前理事長は、「一水会展」において、二度にわたり名誉ある「安井曾太郎奨励賞」を受賞した実績もあります。なお、日展入選作品を、今回の新工

ニュースの表紙とさせていただきます。

入選に当たって一言
「これからも、美しい風景を新鮮な心で感動し、その心をキャンパスにむかって祈りを込めながら筆をす、めたいと念じています。」

☆市展入賞

株式会社笠松鋳工所

笠松 雅美 様

平成十七年十一月二十七日〜十二月四日に開催された川口市美術展・洋画部門において三賞のうちの一つである「教育長賞」を受賞されました。
題名「三浦半島の大根島」



入賞に当たって一言
「新郷工業団地の多くの良い人に恵まれて、七七歳の喜寿になり、また、余暇の合間に楽しんでいた絵の方も入賞できる作品が描けるようになりました。」

青年研究会より

会長 矢野 剛



皆様大変お世話になり、会員一同心から感謝申し上げます。

さて今年度、当研究会では少人数によるグループ勉強会を始めました。業種も規模も違う仲間ですが、会社をもっと大きく、もっとよくしたいと思う気持ちには同じはずです。

今回は「売上2億円の会社を10億円にする方法」(船井総研五十棲剛史著「ダイヤモンド社」)を教材として使用し、各自が自社を俯瞰し、それぞれの目的地とルートを確認できました。

現在、勉強会のメンバーは九人、テキストの章毎に交代でリーダーとなり討論を行い、各自が自社における対比や改革などの意見やアイデアを出し合うなど活発な勉強会となっております。

今回の勉強会も後二回の纏めで最後となりますが、新たなテーマを持って勉強会を継続していきたいと思っております。会員各位の参加をお待ちしております。

また組合の生命線とも言える電気事

業について、以前よりガスタービン等

による自家発電の可能性を探る研究を

重ねて参りました。今年度も引き続き

親組合電力委員会と合同で、新電源の

調査研究を進めて参ります。

最後になりますが、総会旅行、納涼

会、家族会、忘年会、もちろん勉強会

とわきあいあいの当研究会に入会ご希

望の方はお気軽に事務局まで。

第一回合同ブロック会議開催

平成十七年十二月十三日、(社)埼玉県雇用開発協会(以下、開発協会という)の支援を受けて、新工会館二階会議室にて「高齢者雇用推進者個別講習会」を開催した。

参加者 十一名

開発協会の村松武憲専務理事の挨拶、当組合久保木専務理事の挨拶で始まり、社会保険労務士片村禮子氏の「六五歳定年制度導入の方法と企業の対応策について」の説明、昼食をはさみ開発協会インストラクター田村和國民の「継続雇用制度奨励金について」の説明、最後に開発協会業務部長柴崎恒夫氏による自由討議で、各社の取組み実績および今後の方針などについて活発な議論がなされました。

☆石川金属機工株

ISO9001取得

石川金属機工(社長・石川義明氏)さんは、平成十七年十月二十四日付でISO9001(品質管理及び品質保証)を取得しました。

石川常務が中心となり、早朝・昼休み・終業後等で作業を進め、石川社長とその都度報告や進捗状況の綿密な打ち合わせを行い、約一年間でJISQ9001:2000を取得。

審査機関 日本科学技術連盟

対象範囲 非鉄金属の製造及び加工

有効期間 二〇〇五年十月二四日～二〇〇八年十月二三日

また、今年度はISO14001(環境マネジメントシステム)を取得す

べく社長を始め会社一丸となって前進

中です。



耳よりな情報

地域人材高度化能力開発助成金

のお知らせ

①助成金概要
労働者に教育訓練を受けさせる場合の派遣費、運営費及び賃金の一部を助成

一、職業訓練を受けさせる場合の経費の1/3

(中小企業事業主1/2)

○事業内で自ら行う場合は、外部講師の謝金または教材費等の運営費

○事業外の施設で行う場合、入学科又は受講料等の派遣費又は職業能力開発休暇中の教育訓練の受講に要した経費

二、職業訓練期間または職業能力開発休暇期間中の賃金の1/3

(中小企業事業主1/2)

②助成期間(予定)

平成十八年四月～

平成二十一年三月

*当組合は事業主団体として雇用・能力開発機構埼玉センターへ、人材高度化支援計画認定申請中。

認定され次第、詳細をお知らせいたします。



永平寺と湖東三山参拝

坂東札所三十三ヶ所並びに秩父札所三十四ヶ所を約三年かけ巡り結願。

秩父札所巡り番外として行った「座禅体験と精進料理を味わう会」にて總持寺を参拝した際に「東の總持寺・西の永平寺」と聞き「東は参拝しましたね、次は・・・お願いしますと石田先達様」と言う事で、石田会長並びに今回も菩提寺の法性寺のご尽力により去る十一月十九日・二十日の土日で「永平寺と湖東三山」参拝となりました。

今回は北陸と遠くしかも一泊という事で十社十四名と何時もよりも少ない参加者にて実行となりました。

当日は、関東地方は好天、北陸地方はくもり一時雨もしくは雪という予報、先が思いやられるが「過去の札所巡りでは雨に降られたことがない」という強運を信じ東京駅を出発「ひかり」にて一路米原へ、米原にて特急「しらすぎ」に乗り換え十二時に福井着、ジャンボタクシー二台に分乗永平寺を目指す。

「弁当忘れても傘忘れるな」と言われる土地柄、車を進めるうち晴れ間が見えたかと思うと低い雲が垂れ込め雨が降るといふ不安定な天候の中三十分で永平寺着、鳩ヶ谷の法性寺グループ

と名乗ると控え室に通されしほしの休息の後、別の部屋にて昼食、大小二つの膳に朱塗りの十の器が並び食事の前に姿勢を正し経を唱え周りと会話をしない等食事時の決まりごとを教えてください。ただき昼食となりました。

黙々と箸を進め静かに昼食を戴きよいよ永平寺の拝観となる。

案内に僧侶が一人つき、総面積十坪、三方を山に囲まれた山門・仏殿・僧堂・承陽殿・法堂・大庫院・東司と七堂伽藍を案内戴き一般見学者の入れない妙高台・光明蔵等の禅師がお会いになる部屋を拝観させていただきました。



ゆっくり説明を聞きながら、三時までの予定が四時まで拝観させていただいた上、沢山のお土産まで戴き一同恐縮しながら永平寺を後に、今宵の宿となる芦原温泉「まつや千千」に向かいました。

宿では、温泉で冷え切った体を温め懇親会にて懇親を深め美酒を頂戴し早めに床につきました。

翌日は、好天に恵まれ「早く出ない」と三ヶ寺回れませんとバス会社の助言により出発を三十分早めて出発、北陸道を琵琶湖方面へ、高速道路は順調に流れたが高速を降り西明寺へ向かうと、好天の上日曜日、紅葉シーズンと三大要素が重なり渋滞するも予定通り到着、石段を登り始めると周りは見事な紅葉、少し脇に逸れ一年のうち春秋、冬に花を咲かせる「不断桜」を見物するも残念ながら紅葉と桜は一緒に見られませんでした。

階段を登りきり国宝三門門を潜り右手の同じく国宝三重塔を拝観し本堂を参拝し下山、次の金剛輪寺に向かう。

湖東三山の中ではもっとも広大な寺域を持つ金剛輪寺は山道の途中までバスで上がってもらい両側に石仏の並ぶ山道を登り二門門を潜り正面の本堂を参拝後、少し登ったところの三重塔を拝観し、三百段石段を両側に並ぶ石仏に見送られながら下山、近江八幡へ向かう。

近江「西川」にて近江牛に舌鼓を打ち、食事を終えると三時近くになり百濟寺参拝は時間的に無理という事になり近江八幡宮と八幡堀りを散策し残念ながら帰路につく事とし、午後五時に米原駅に到着し新幹線に乗り換え、予定通り午後八時三十分川口駅にて解散となりました。

今回も、石田会長並びに法性寺さんには大変お世話になりました事、また参加いただいた皆様のご協力に感謝し終わりにいたします。(大槻)

「ゆうゆう歩道」に

メイン看板・説明看板・

小看板を設置

当団地南側緩衝緑地帯「ゆうゆう歩道」(毛長川沿い)に、メイン看板及び説明看板(主旨・意義を記載)を(株)明光社協からの入口と新砂子路橋脇の入口の二カ所、小看板は他の出入口を勘案しながら適時間隔を空けて十カ所に設置、「ゆうゆう歩道」の名称を明示いたしました。

看板設置につきましては、企画委員会を中心とする組合員皆様のご協力により、製作・設置されました。

当新郷工業団地だけではなく、近隣住民の皆様にも永く永く愛される「ゆうゆう歩道」として、逐次整備を進めてまいります。

「整体・マッサージ」
新工会館内で開始!



柔道整復師
松尾 浩嗣 氏



新砂子路橋脇メイン看板・説明看板



（株）明光社脇メイン看板

日時 毎週 水曜日午前中
九時～十二時
料金 三千円
組合事務局にて予約を受付して
います。(治療時間は約三十分)

松尾さんは、市内朝日町で、松尾整骨院を開業。
治す事に重きを置き、なぜ症状が出たのかを検査し適切にアプローチ(処置)し、また、急性・慢性・古傷による体のゆがみを取り、自然治癒を高める治療法です。
(矯正治療)

○マッサージ



按摩マッサージ指圧師
武田 浩子 氏

日時 毎週 月曜日・金曜日
九時～二十時
料金 六十分 四千元
九十分 六千元
一時間単位で組合事務局にて予約を受付しています。

武田さんは、市内朝日町・オークラにて、マッサージ師として十九年間従事したのち、当組合を始めとする出張マッサージ師として活動中。
特に五十肩、坐骨神経痛、眼精疲労の予防・治療を得意とします。

あなたの行動で
救える命があります。

自動体外式除細動器
(AED) 導入計画中

AEDとは、電気ショックが必要な心臓の状態を判断し、必要な場合には電流を流し、心臓の動きを正常に戻すことができる携帯型の医療機器です。

国内だけでも年間五万人が心臓突然死で亡くなっています。

もし、あなたの周りの人が突然倒れ心臓が停止してしまつたら・・・

一分経過することには救命率は七～八%低下します。心臓停止時間が長くなると脳へのダメージが大きくなり救命されたとしても社会復帰が難しくなります。

これまではAEDを使用できるのは医師もしくは救急救命士に限られていましたが、二〇〇四年七月より救命のためであれば一般市民でも使えるようになりました。

当新郷工業団地も約千人の人が働いており、万が一の心臓突然停止者の発生に備え、AEDの導入を計画しております。

AEDの導入が決定しましたら、新工会館でも講習会を実施したいと思いますのでその際は是非ご参加ください。

組合員の皆様へ

会員を募集中!

「リリアズパッションクラブ」
からのメッセージ

○会長 森敬介(当組合前理事長)

○設立趣旨

一九九〇年川口総合文化センター(リリア)開館とともに発足、リリアにおける文化活動を支援し、市民文化の普及、向上を促進するとともに将来を嘱望される若手演奏家グループの演奏活動を支援する団体です。
現在の会員数 八三社

○活動内容

主催事業として若手音楽家のコンサート、会員向けディナーコンサートなどを開催。

○同会の趣旨・活動にご賛同くださる方を募集しております。

年会費 一企業一万円
入会のご連絡は次の所へお願いいたします。



(有)スノー工業内

リリアズパッションクラブ

事務局 須賀義幸

TEL 二六八―三三〇三

FAX 二六九―五三三二